

お茶の水女子大学

# 日本語文化学会



## 第37回研究会

2008年11月29日(土)

お茶の水女子大学 共通講義棟3号館1階

(正門からお越しください)

参加費:500円

(予約不要※直接会場までどうぞ)

同日開催  
**大学院進学説明相談会**  
 日時:11月29日(土)11時~  
 会場:共通講義棟3号館103教室  
**入場無料**

①総会・開会挨拶・ポスター紹介 午後1時30分~ 105教室

②ポスター発表 午後2時~2時50分

- 102教室:「ハ構文の社会的機能の習得-スキーマ形成の観点から」 遠山千佳(立命館大学)  
 「読解におけるフォーマルスキーマの活性化を通じた異文化コミュニケーション能力の養成  
 -学習者の Multi-competence を活用して-」 田崎敦子(東京農工大学)
- 1階廊下:「日本人と中国人のビジネスコミュニケーション及び習慣に関する意識調査-在中日系企業を対象に-」  
 孫愛維(お茶の水女子大学)・劉娜(お茶の水女子大学)・野々口ちとせ(お茶の水女子大学)・  
 徳永あかね(神田外語大学)・矢高美智子(茨城大学)・近藤彩(政策研究大学院大学)・  
 尹松(華東師範大学)・張瑜珊(お茶の水女子大学)
- 「在印日系企業における日本人側のコミュニケーションに対する葛藤」  
 近藤彩(政策研究大学院大学)・金孝卿(国際交流基金日本語国際センター)・ムグダ・ヤルディ(政策研究大学院大学修生)  
 「ビジネス日本語教育におけるタスク先行型ロールプレイ教材に対する学習者の評価」  
 向山陽子・村野節子・山辺真理子(武蔵野大学)
- 207教室:「TAEの質的研究と作文教育への応用-ステップ7を中心として-」 得丸さと子(日本女子体育大学)  
 「言語少数派の子どもの継続的認知発達の保障-母語の認知面の保持・育成と日本語の認知面の発達に注目して-」  
 穆紅(お茶の水女子大学大学院生)
- 「学生同士の相互評価が発表への意識及び実際の発表に及ぼす影響  
 -中国の日本語専攻出身の大学院生を対象に-」 朱桂栄(北京日本学研究中心)  
 「批判的思考能力育成をめざしたクラス活動の試み-学部1年の留学生に対する実践から-」  
 田代ひとみ(東京外国語大学留学生日本語教育センター)  
 「ジグソー型ブックトークを通じた日本社会に関する知識の構築」 大島弥生(東京海洋大学)

③研究発表 午後3時~5時10分

	3時-3時40分	3時45分-4時25分	4時30分-5時10分
第1分科会 105教室	「教室内評価としてのグループ・オーラル・テストの実施報告-評定者間信頼性と受験者の反応-」 堀川有美(国際交流基金日本語試験センター)・徳間望(韓国外国語大学校)	「日本語教師のインターネット作文添削への態度 -PAC分析による検討-」 清水寿子 (お茶の水女子大学大学院生)	「精読授業にグループワークを導入する可能性-会話活動と翻訳活動における実態の比較を通して-」 楊峻 (北京語言大学)
第2分科会 103教室	「日本における韓国人父母の言語教育観-父母の日本滞在歴と子どもの学年を中心に-」 朴貞玉 (お茶の水女子大学大学院生)	「上級日本語学習者との会話における母語話者の言語行動」 小松奈々 (お茶の水女子大学大学院生)	「接触場面における母語話者と学習者のスピーチレベルの使い分け -スピーチレベルシフトの生起状況を中心に-」 福富理恵 (お茶の水女子大学大学院生)

④総括(各分科会の報告) 午後5時15分~

■交流会 午後6時~

お茶の水女子大学 日本語文化学会

〒112-8610 東京都文京区大塚2-1-1

E-mail: genbun@cc.ocha.ac.jp

(お茶の水女子大学大学院 日本語教育コース助手室内)

http://jsl2.li.ocha.ac.jp/genbun/kenkyukai.html